

Course number		U-LAS05 10004 LJ40							
Course title (and course title in English)	生態人類学Ⅰ Ecological Anthropology I			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Asian and African Area Studies			
						Professor,OYAMA SHUICHI			
						Graduate School of Asian and African Area Studies			
						Professor,ITANI JIYUICHI			
Graduate School of Asian and African Area Studies		Associate Professor,KANEKO MORIE							
Group	Humanities and Social Sciences			Field(Classification)		Regions and Cultures(Foundations)			
Language of instruction	Japanese			Old group	Group A		Number of credits	2	
Number of weekly time blocks	1		Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・First semester		
Days and periods	Tue.2		Target year	All students		Eligible students	For all majors		
[Overview and purpose of the course]									
生態人類学とは、自然環境と人間生活の相互関係を研究する人類学の一分野である。本講義では、担当教員たちの長期にわたるフィールドワークの経験をとおして、アフリカの乾燥疎開林(伊谷担当)、サヘルの半乾燥地(大山担当)、エチオピア高地とその周辺(金子)という三つの異なった環境における農耕民の生態・社会・文化の動態について論じる。									
[Course objectives]									
人類の生活と生存について、その基盤から考える視点を得る。									
[Course schedule and contents]									
第1回 序論：アフリカの自然環境(伊谷) 第2回 生態資源をと人びとの暮らし(伊谷) 第3回 精霊と呪いと環境保全(伊谷) 第4回 グローバル化と資源の枯渇(伊谷) 第5回 環境を守る試み(伊谷) 第6回 ITCZと西アフリカのエコロジカル・ゾーン(大山) 第7回 半乾燥地における農耕民の暮らし(大山) 第8回 なぜ、人口増加は起こるのか(大山) 第9回 農耕民と牧畜民の共存と相克(大山) 第10回 生態人類学と社会貢献(大山) 第11回 アフリカ熱帯高地でイモをつくる(金子) 第12回 アフリカ熱帯高地で土器をつくる(金子) 第13回 アフリカ熱帯高地でイモをたべる(金子) 第14回 アフリカ熱帯高地で土器をうる(金子) 第15回 期末試験 第16回 フィードバック(方法は別途連絡します)									
[Course requirements]									
None									

Continue to 生態人類学Ⅰ(2)									

生態人類学Ⅰ(2)

[Evaluation methods and policy]

授業中の小レポート(30%)および学期末の試験(70%)により評価します。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

掛谷誠・伊谷樹一（編）『アフリカ地域研究と農村開発』（京都大学学術出版会）ISBN: 9784876989898（アフリカ乾燥疎開林におけるフィールドワークにもとづく農村開発の実践活動を記録している。）

大山修一(著)『砂漠化に挑む - ごみ活用による緑化と飢餓克服、紛争予防』（昭和堂）ISBN: 978481221436（サヘルの農耕民と牧畜民，在来技術による砂漠緑化の試みについて記している。）

高村泰雄・重田眞義（編）『アフリカ農業の諸問題』（京都大学学術出版会）ISBN:4876980543（アフリカ農業の可能性と課題について展望を得ることができる。）

重田眞義・伊谷樹一（編）『争わないための生業実践 生業資源と人びとの関わり』（京都大学学術出版会）ISBN:9784814000081（アフリカ各地の農村における生態資源と生業の変化、および人々の共存の様態を描く。）

金子守恵（著）『土器づくりの民族誌－エチオピア女性職人の地縁技術』（昭和堂）ISBN: 9784812211267（エチオピア高地における土器づくりの知恵、技術、人々の暮らしを克明に記している。）

(Related URL)

http://jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/africa_division/

[Study outside of class (preparation and review)]

講義を聴いて興味を持った事項について，図書，論文，ホームページ等でみずから調べる。関連する図書やホームページについては講義中に適宜指示する。

[Other information (office hours, etc.)]

人類学，生態学，農学，環境科学、開発，フィールドワークなどに関心をもっている学生諸君を対象とする。人類と環境との関わりについて深く考えようとする学生の受講を希望する。スライドやビデオを活用する予定。